資料１

協議会資料

（株）エコワス大岳採石工場
閉鎖に伴うご説明

2026年9月25日

Clean and Innovation

株式会社 エコワス

　砕石工場閉鎖にあたり、安全対策や緑化のために残土を受け入れる必要がありますが、あきる野市との協定書に「廃土廃石の搬入はしない」という条文がありこれを含め協定書を修正するために、今般協議会にてご検討いただきたくお願い申し上げます。

Clean and Innovation
株式会社エコワス

会社概要

- 商号　　株式会社エコワス
- 代表者　　代表取締役　森屋　光石
- 本社　　東京都立川市柴崎町三丁目13番19号
- 大岳工場　東京都あきる野市養沢1589
- 工場長　　村上　和彦
- 電話番号　042-596-3938

Clean and Innovation
株式会社エコワス

大岳採石工場について

昭和46年　採石業者登録　大岳礦業株式会社として事業開始
(1971年)
昭和57年　採石業者登録変更届(社名の変更)株式会社大岳ミユキ
(1982年)
昭和63年　採石業者登録変更届(社名・代表者の変更)　株式会社ミユキ砕石
(1988年)
平成16年　株式会社ミユキ砕石倒産のため、事業承継
(2004年)　採石業者登録変更届(社名・代表者の変更)　株式会社日特(エコワスグループ)
平成18年　採石業者登録変更届(事業承継)　株式会社エコワス
(2006年)
令和8年　　開業以来55年経過し、現在閉鎖工事に至る
(2026年)

Clean and Innovation
株式会社 エコワス

計画について

■採石工場閉鎖の際には危険個所の修繕や水の処理、緑化を行うことが森林法及び採石法で規定されており、場内修繕や緑化等のための客土を行います。

・現在洪水調整池掘削中で、その土砂を危険個所埋立に使用していますが土砂が不足しているため、残土を受け入れます。
・受け入れる残土の量は、今後詳細設計を行い、関係行政機関の認可をいただいた範囲で決定します。
・１日あたりの受入量は、地元自治会と取り決めたトラックの台数である80台以内を遵守します。
・受入期間は認可状況により変化します。（おおむね3年～7年を想定します）

■緑化のための植樹にあたっては適切な樹種を選定します。

■林道の清掃を行い、林道を走行するトラックはタイヤと荷台の清掃を行います。

■客土の高さや傾斜、締固め方法については森林法及び採石法の規定に基づき、東京都の認可を得て設計・施工を行います。

Clean and Innovation
株式会社 エコワス

■受け入れる土質は、発生現場が明確かつ地質分析結果証明書などで調査された、汚染物質を含まない残土を受け入れます。

■河川の汚染防止
・場内に洪水調整池・沈殿池並びに水路を整備し、河川への汚濁水の流出を防ぎます。

■法令順守
・客土、水路・調整池造成においては、森林法及び採石法の規定に基づき、東京都の認可を受けて設計施工を行います。
・関係各機関への報告や相談、指示を仰ぎながら作業を行うことで土砂崩落や汚濁水流出に対し最大限の配慮を行います。

■地元自治会との取り決め遵守
・搬入台数、搬入時間帯、交通ルール、搬入土質、水質、説明会開催　等地元自治会と取り交わした同意書を遵守します。

Clean and Innovation
株式会社 エコワス

関係各所へのご説明について

令和7年10月　4日	地元養沢自治会への住民説明会実施
令和7年10月17日	秋川漁業協同組合への説明実施
令和7年11月10日	寺岡自治会長への説明実施。地区住民へは資料を配布
令和7年11月27日	軍道自治会長への説明実施。地区住民へは資料を配布
令和7年12月　2日	落合自治会長への説明実施。地区住民へは資料を配布
令和8年　6月　1日	地元養沢自治会と同意書締結

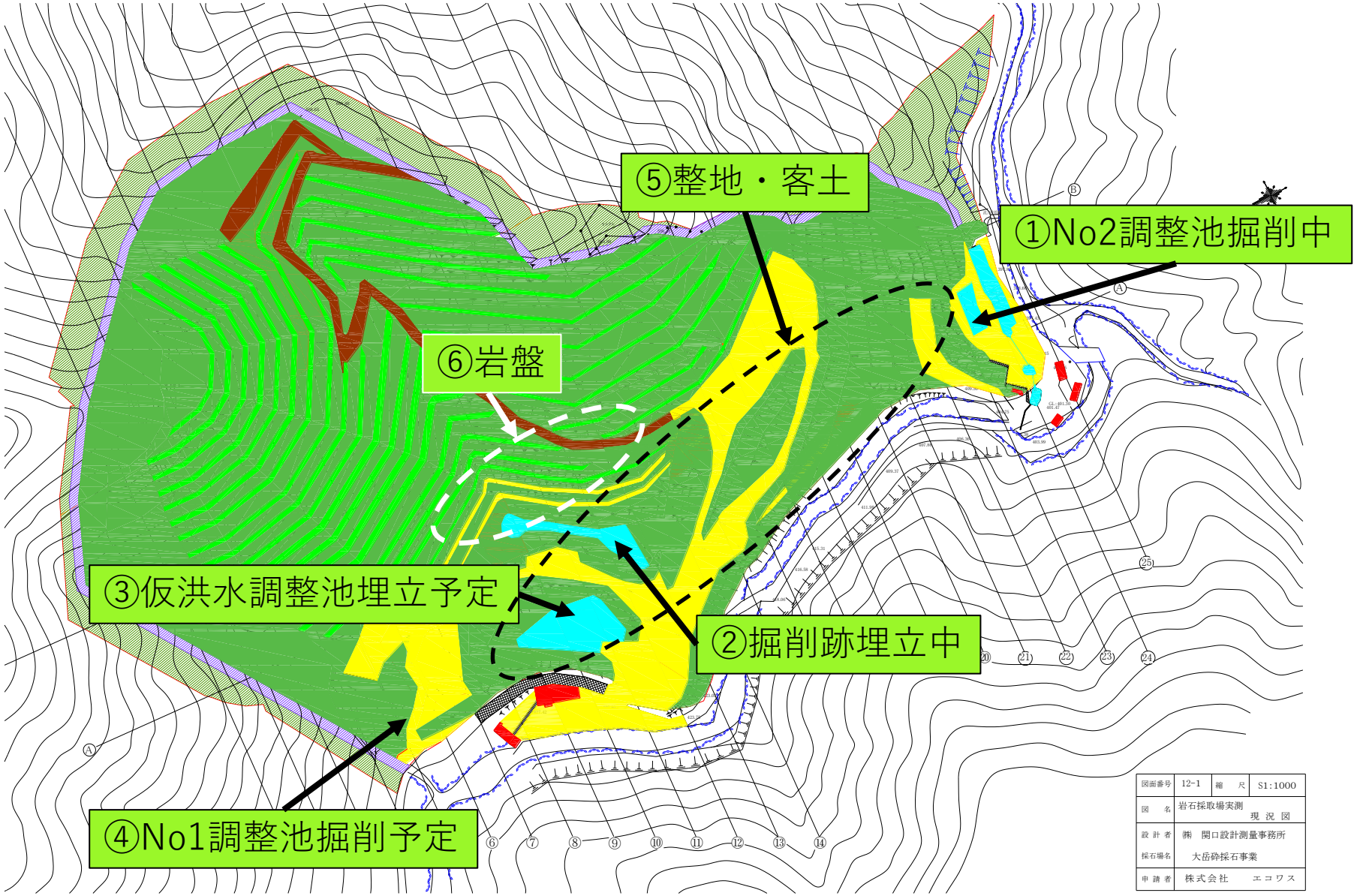
Clean and Innovation
株式会社 エコワス

現況図



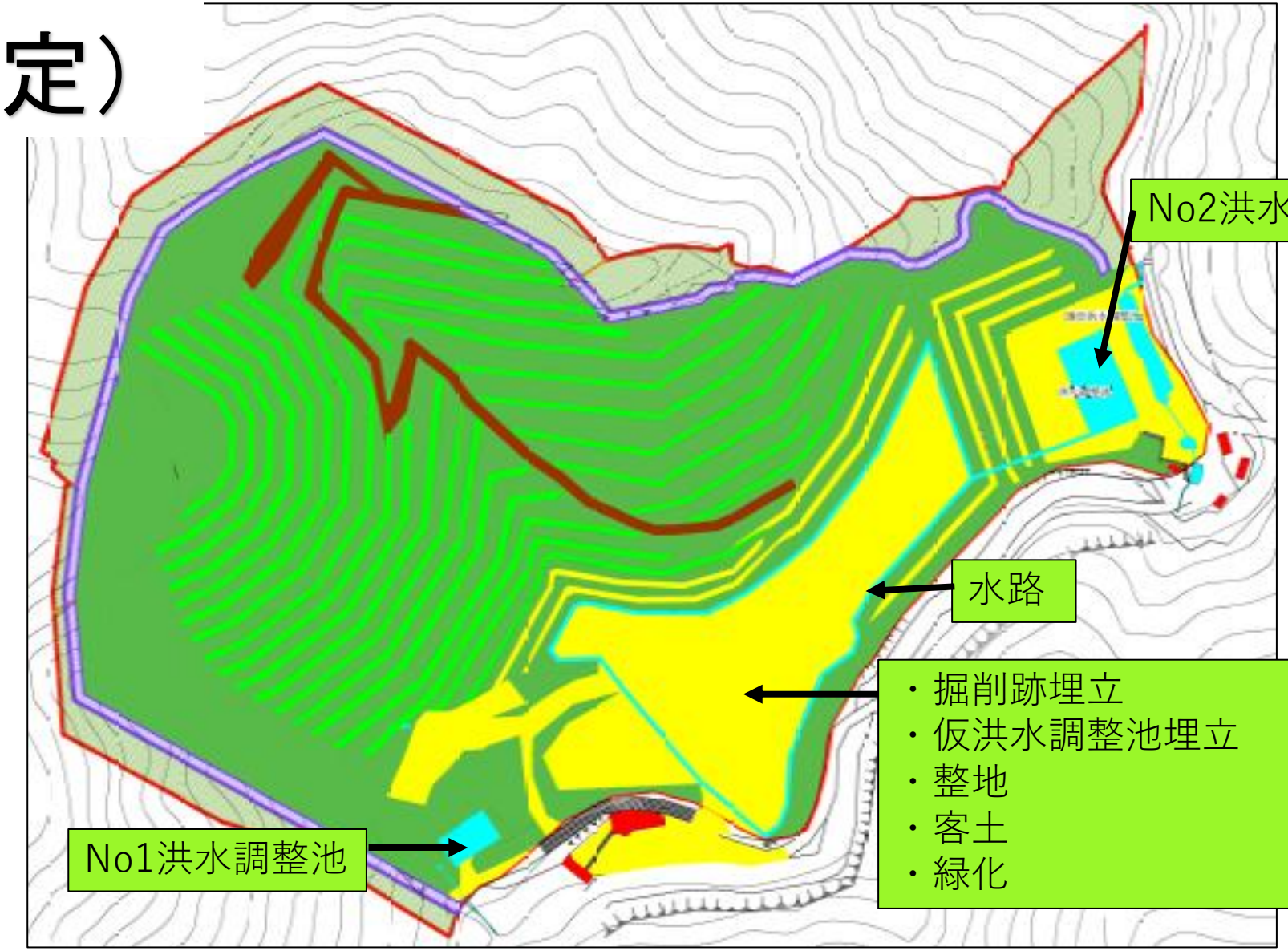






Clean and Innovation
株式会社 エコワス

計画図（予定）



Clean and Innovation
株式会社 エコワス

受け入れる土質

■残土受け入れ時に、搬出先から右記のとおり、地質分析(濃度)結果証明書を受領し、埋戻土に汚染物質がないことを確認します。



地質分析(濃度)結果証明書

2025年4月9日

発行番号　　85000164-1
分析機関名　株式会社　ユーピック
代表者　飯塚　嘉久　　印
所在地　千葉県木更津市久津間６１３番地
電話番号　０４３８－４１－７８７８
計量証明事業の登録番号 千葉県 濃度 第582号
環境計量士　飯塚　嘉久　　印

2025 年 3 月 28 日 に依頼のあった検体について、溶出試験については平成３年環境庁告示第46号付表、含有量試験については平成１５年環境省告示第１９号付表に定める方法により検液を作成し、計量した結果を次のとおり証明します。
（検体区分・番号 2491534-1 村上工業株式会社 国立工場 No.1　）

	計量の対象	単位	測定値	定量下限値	基準値	計量方法
溶出試験	カドミウム	mg/L	不検出	0.0003	0.003以下	JIS K0102 55
	全シアン	mg/L	不検出	0.1	不検出	JIS K0102 38(38.1.1の方法を除く)
	有機燐	mg/L	不検出	0.1	不検出	昭和49.9環告第64号付表1、JISK0102 31.1のｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ法以外のもの
	鉛	mg/L	不検出	0.001	0.01以下	JIS K0102 54
	六価クロム	mg/L	不検出	0.005	0.05以下	JIS K0102 65.2
	砒素	mg/L	不検出	0.001	0.01以下	JIS K0102 61
	総水銀	mg/L	不検出	0.0003	0.0005以下	昭和46.12環告第59号付表2
	アルキル水銀	mg/L	不検出	0.0005	不検出	昭和46.12環告第59号付表3、昭和49.9環告第64号付表3
	ＰＣＢ	mg/L	不検出	0.0005	不検出	昭和46.12環告第59号付表4
	ジクロロメタン	mg/L	不検出	0.0002	0.02以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.2
	四塩化炭素	mg/L	不検出	0.0002	0.002以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.1,5.4.1,5.5
	クロロエチレン	mg/L	不検出	0.0002	0.002以下	平成9.3環告第10号付表
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	不検出	0.0002	0.004以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.1,5.3.2
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	不検出	0.0002	0.1以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.2
	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	不検出	0.0002	0.04以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.2
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	不検出	0.0002	1以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.1,5.4.1,5.5
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	不検出	0.0002	0.006以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.1,5.4.1,5.5
	トリクロロエチレン	mg/L	不検出	0.0002	0.01以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.1,5.4.1,5.5
	テトラクロロエチレン	mg/L	不検出	0.0002	0.01以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.1,5.4.1,5.5
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	不検出	0.0002	0.002以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.1
	チウラム	mg/L	不検出	0.0006	0.006以下	昭和46.12環告第59号付表5
	シマジン	mg/L	不検出	0.0003	0.003以下	昭和46.12環告第59号付表6第1、第2
	チオベンカルブ	mg/L	不検出	0.002	0.02以下	昭和46.12環告第59号付表6第1、第2
	ベンゼン	mg/L	不検出	0.0002	0.01以下	JIS K0125 5.1,5.2,5.3.2
	セレン	mg/L	0.002	0.001	0.01以下	JIS K0102 67.2,67.3、67.4
	ふっ素	mg/L	0.29	0.08	0.8以下	JIS K0102 34.1、34.4、34.1C(注(6)第3文を除く)、昭和46.12環告第59号付表7
	ほう素	mg/L	0.03	0.01	1以下	JIS K0102 47.1、47.3、47.4
	1,4-ジオキサン	mg/L	不検出	0.005	0.05以下	昭和46.12環告第59号付表8
含有量試験	銅(農用地)	mg/kg	不検出	2	125未満	昭和47.10総令66号第1条第3項及び第2条
	砒素(農用地)	mg/kg	不検出	0.2	15未満	昭和50.4総令31号第1条第3項及び第2条
	水銀及びその化合物	mg/kg	不検出	1.5	15以下	昭和46.12環告第59号付表2
	カドミウム及びその化合物	mg/kg	不検出	4.5	45以下	JIS K0102 55
	鉛及びその化合物	mg/kg	不検出	15	150以下	JIS K0102 54
	砒素及びその化合物	mg/kg	不検出	15	150以下	JIS K0102 61
	六価クロム化合物	mg/kg	不検出	25	250以下	JIS K0102 65.2
	ふっ素及びその化合物	mg/kg	110	50	4,000以下	JIS K0102 34.1、34.4、34.1c(注(6)第3文を除く)、昭和46.12環告第59号付表7
	ほう素及びその化合物	mg/kg	不検出	50	4,000以下	JISK0102 47.1 47.3、47.4
	セレン及びその化合物	mg/kg	不検出	15	150以下	JIS K0102 67.2、67.3、67.4
	シアン化合物	mg/kg	不検出	5	(遊離ｼｱﾝ)50以下	JIS K0102 38(38.1の方法を除く)

検体の性状	形状	壌土	色	灰白色	におい	無臭

備考	発生場所：東京都国立市谷保1304-1 工事名：村上工業株式会社 国立工場 発生事業者名：村上工業 株式会社　　採取年月日:2025年3月27日

＊ 計量証明の事業の工程の一部を外部の者に行わせた場合の当該工程を実施した事業者の氏名又は名称及び事業者の所在地：

Clean and Innovation
株式会社 エコワス

地質分析(濃度)結果証明書項目内容

カドミウム	全シアン	有機燐	鉛	六価クロム
砒素	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン
四塩化炭素	クロロエチレン	1，2-ジクロロエタン	1，1-ジクロロエチレン	1，2-ジクロロエチレン
1．1．1-トリクロロエタン	1．1．2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1，3-ジクロロプロペン
チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン
ふっ素	ほう素	1，4-ジオキサン	銅(農用地)	砒素(農用地)
水銀及びその化合物	カドミウム及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	六価クロム化合物
ふっ素及びその化合物	ほう素及びその化合物	セレン及びその化合物	シアン化合物	計39項目

Clean and Innovation

株式会社 エコワス

安全対策及び跡地利用について

■案全対策
工事期間中は一般の方が場内に入らないように、社員不在の休日・夜間は単管パイプ柵やロープで進入禁止表示をします。



調整池入口



掘削跡入口

■跡地利用
・跡地利用方法については、地元に還元できるように、前向きに検討してまいります。

Clean and Innovation
株式会社 エコワス

搬入ルート



Clean and Innovation

株式会社 エコワス